

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配慮項目				評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質								3.3
Q1 室内環境					0.40	-	-	3.2
1 音環境				4.0	0.20	-	-	4.0
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音				5.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		サッシ遮音性能T-2以上		5.0	1.00	-	-	
2 界壁遮音性能				-	-	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	-	-	
1.3 吸音		アリーナで天井:グラスウールボード敷込、壁:有孔ケイカル板+グラスウール充填		4.0	0.20	-	-	
2 温熱環境				2.8	0.47	-	-	2.8
2.1 室温制御				2.7	0.50	-	-	
1 室温				1.0	0.38	-	-	
2 外皮性能		窓SC=0.454窓U=2.6外壁U=0.835屋根U=0.351		5.0	0.25	-	-	
3 ゾーン別制御性				3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				-	-	-	-	-
3.1 昼光利用				-	-	-	-	
1 昼光率				-	-	-	-	
2 方位別開口				-	-	-	-	
3 昼光利用設備				-	-	-	-	
3.2 グレア対策				-	-	-	-	
1 昼光制御				-	-	-	-	
3.3 照度				-	-	-	-	
3.4 照明制御				-	-	-	-	
4 空気質環境				3.4	0.33	-	-	3.4
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆建材を全面的に使用		4.0	1.00	-	-	
4.2 換気				2.0	0.30	-	-	
1 換気量				3.0	0.50	-	-	
2 自然換気性能				-	-	-	-	
3 取り入れ外気への配慮				1.0	0.50	-	-	
4.3 運用管理				4.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視				3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		全館禁煙としている		5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.7
1 機能性				3.6	0.40	-	-	3.6
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性				-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応				3.0	1.00	-	-	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				5.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観				-	-	-	-	
2 リフレッシュスペース				-	-	-	-	
3 内装計画		建物全体のコンセプトや機能が明確であり、事前に検証を行っている		5.0	1.00	-	-	
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.6	0.30	-	-	3.6
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.8	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		1.25倍の耐震性能		4.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.2	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		床:フローリング20年、壁:シナ練付ケイカル板35年、天井:ボード類30年		5.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水汚水雑排水管の主要用途3種についてB以上で、Eは不使用		5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				2.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				3.8	0.20	-	-	
1 空調・換気設備		災害時に重要度に応じた運転が可能、地震時に全体機能が停止しない対策		5.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20	-	-	
3 電気設備				3.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		耐震クラスA対応		4.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		光・メタルと通信手段を多様化、通信精密機器を地上階に設置、無停電装置の設置		4.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			4.0	0.30	-	-	4.0
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-	
1	階高のゆとり			-	-	-	
2	空間の形状・自由さ	[壁長さ比率]<0.1	5.0	1.00	-	-	
3.2 荷重のゆとり		アリーナ床3500N/m2以上	4.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.4	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性	EPS・天井内転シ配線・PF管配線により仕上材を痛めずに更新・修繕	5.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性	EPS・ケーブルラック・PF管配線等により仕上材を痛めずに更新・修繕	5.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.0
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	アリーナでの地域交流、森のアトリウムによる中間形成、監視カメラの設置等	4.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.8
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.4
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.73	5.0	0.20	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		BEI=非住宅0.56 住宅(専用部) -	5.0	0.50	-	-	5.0
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	自動水栓や節水型便器を採用	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.60	-	-	3.5
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ボード:天井、ビニル系床材:床、断熱材:屋根	5.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	OAフロア	4.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.5	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)	ODP=0.01未満かつ、GWP(100年値)が50未満	4.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.5
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率67%	4.3	0.33	-	-	4.3
2 地域環境への配慮			2.9	0.33	-	-	2.9
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.50	-	-	
2	振動		3.0	0.50	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		-	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			4.4	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	光害チェックリストを過半満たす、広告物照明がない	5.0	0.70	-	-	
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	